



上級

一般財団法人アジア国際交流奨学財団

TOPJ CAN-DO 上級

TOPJ 上級は、より高度な日本語力が求められる場面を想定している。TOPJ 上級が求める日本語能力の目安は以下のとおりである。

TOPJ	CEFR	能力の目安
上級	A	C2 母語話者のどのようなレベルにも柔軟に対応できる能力を有する。
	B	学会・研究会、或いは、職場の会議等で自身の考えを十分に表現することができる。また、ビジネスの場面において、メールや FAX 等書面でのやりとりを不備なく行うことができる。
	C	C1 高等教育機関において、自身の研究について、他者と協議、及び討論をすることができる。また、専門分野の著書や論文を読み、その内容を理解した上で自身の論を綴ることができる。職場では、一般的な電話対応の他、定型文を用いたビジネスメールでのやり取りができる。

TOPJ 上級は日本企業で活躍する外国人、更には日本で起業する外国人、或いは大学・大学院等で研究に従事する外国人を対象とし、より高度な知識、並びに専門性が求められる場面を想定し、その現場にふさわしい日本語能力を計ることを目的としている。その出題範囲はビジネス、或いはアカデミックな局面のみならず、地域との関わり、医療の現場等、高度人材となり得る日本に生活の拠点を置く外国人が対面するであろう種々の状況までをもその範疇としている。

CEFR A1～B2 までの TOPJ CAN-DO が 13 のカテゴリーに分類されていたことに対し、TOPJ CAN-DO 上級は A～E の 6 つのカテゴリーとなる。初級・中級の段階と異なり、上級ではいくつもの範疇に互る事象をひとつとして処理する必要がある。このような観点から、TOPJ CAN-DO 13 カテゴリーを再構築し以下 6 つのカテゴリーに集約した。

TOPJ CAN-DO 上級 6つのカテゴリー

A 地域	人間関係（特に近隣・周りの人とのかかわり） 福祉、人権、育児等
B 余暇	家族・団単位で日常を離れた行動 クレームをつける、買い物、娯楽等
C 教育・社会 ビジネス	研究・論文（アカデミック）、専門書（ビジネス） 職場・取引先との人間関係、プレゼンテーション等
D 医療	入院、手術、訪問看護等
E 日常生活	保険、税金、年金、ローン等
F 場所・天気	地震・津波などの災害警報 日本地理、日本の気候、温度 国際社会等

A 地域

A 地域	技能	レベル	
		C1	C2
A.1 人間関係	読む 聞く 話す 書く	自治会・町内会やマンション等のコミュニティでの付き合いを十分にこなすことができる。	隣人にプレゼントをもらった時等、適切な対応（お返し、お礼等）ができる。また、円滑な住まい近隣の人間関係を維持することができる。
	読む 聞く 話す 書く	グローバル化されていない職場であっても、仕事の殆どを日本語で遂行することができる。	会社内、パートナー企業等社会的な繋がりの中での円滑な人間関係を築く事が出来る。また、リーダーとしてのまとめ役ができる。
A.2 近隣・周りの人との関わり	読む 聞く 話す 書く	近所、隣保などの回覧板に記載されている問題を理解することができる。また回覧板を作成、発行することができる。	日本人のママ友、或いは家族間で不自由なく対等な付き合いができる。
A.3 福祉	聞く 話す	年金や社会保険等、生活の上での疑問を役所に問い合わせ、理解することができる。	メンタルヘルス、DV、障害等の問題について、悩みを打ち明け、窓口に助けを求めることができる。
A.4 人権	聞く 話す	人権侵害を受けた時、人権相談所の電話や窓口で相談をすることができる。	
A.5 育児	読む 聞く 話す 書く	妊娠、入院、出産に関する手続き全般をすることができる。	保育所への入所、保育料の支払い等、子供を保育施設に預け、その関係者と連絡をとることができる。
	読む 聞く 話す 書く	子供の医療、教育に関わる手続き全般をすることができる。	

B 余暇	技能	レベル	
		C1	C2
B.1 家族や集団 での日常を 離れた行動	話す	コミュニティのイベントや催し物に参加し、運営スタッフとして開催を手伝うことができる。	地域住民と外国人留学生の相互学習などのような多文化共生を目的にするイベントを主催することができる。
B.2 クレーム	話す 書く		相手の心情や立場を理解しながら、クレーム電話で事情の確認や要望の聴取、問題の代替案・解決策を冷静に提示することができる。
B.3 買い物	話す	規定外の商品を決まった形式の受注生産で発注することができる。	コートやスーツの仕立て、パソコンの BTO 等複雑な条件を示し自由にオーダーメイドで注文することができる。
B.4 娯楽	聞く	ソーシャルメディアを不自由なく理解することができる。	多少難しい方言や慣用語が入っても、日本語の映画、ドラマ及びアニメなどを十分理解することができる。

C 教育・社会ビジネス

C 教育・社会 ビジネス	技能	レベル	
		C1	C2
C.1 研究	話す		学会発表で研究内容を所定時間で紹介し、質疑に適切に答えることができる。
	書く		専門書、論文の執筆、校閲及び投稿等を行うことができる。
C.2 論文 レポート	書く	専攻分野と関連性が無い資料であっても、ある程度、要約することができる。	具体例を挙げて、論理的にレポートを書くことができる。
	読む	専門分野の研究著書や論文のあらすじ、書評などを理解することができる。	研究著書や論文の内容を正確に理解することができる。
C.3 専門書	書く	専門分野の専門書の内容を正確に要約することができる。	
	読む	辞書を用いて、専攻分野の専門書を正確に読み解くことができる。	マニュアルや専門記事、文学作品など、あらゆる形式の文章を容易に読むことができる。
C.4 専門知識	話す	専攻分野におけるプレゼンテーション、或いは商品知識等を顧客に説明できる。	授業またはゼミで学生に専門知識を教え、論文指導等を行うことができる。
	書く		特許、実用新案、意匠、商標などに関する出願手続きを行うことができる。
C.5 職場	書く	例文があれば、書式通りビジネスメールを作成することができる。	自分で考えて、その場に適したビジネスメールを書くことができる。
	読む	ビジネスメールを正確に理解することができる。	
	聞く	含意された意見や指示も含めて詳細な点まで理解した上で、適切な行動ができる。	
C.6 取引先との 人間関係	聞く 話す		日本語特有の表現を知り、相手の意図を読み取り、潤滑な人間関係を保つことができる。
C.7 プレゼンテー ション	話す	ディスカッションやプレゼンテーションで、自分の意見を正確に述べるができる。	ディスカッションやプレゼンテーションで、流暢に自分の意見を述べることができ、細かいニュアンスも正確に伝えることができる。
	話す		専門知識について正確に述べ、スピーチやプレゼンテーション等発表ができる。

D 医療	技能	レベル	
		C1	C2
D.1 訪問看護	聞く 話す	翻訳アプリ等を活用し、契約や条件の確認、支払い・請求に関することを理解することができる。	症状や痛みの具合などを正確に聞き取り、他者に説明することができる。
D.2 入院	聞く 話す	入院先の情報、入院中の注意事項等を正確に理解することができる。また、不明な点を問い合わせることができる。	院内文書、マニュアル等を正確に理解することができる。自らサポートを求めることができ、必要な情報を提示することができる。
D.3 手術	聞く 話す	手術の理由、リスク等、医学用語を用いた説明を聞き、理解することができる。	リハビリの必要性、術後の経過、結果等の説明を聞いて理解することができる。また、その内容に疑問があれば、問い合わせることができる。
D.4 介護	聞く 話す	食事・入浴・排せつ、移動等生活に必要な要求をはっきりと伝えることができ、介護提供者と円滑なコミュニケーションを取ることができる。	グループホーム、並びに老健施設等の介護施設の入居説明を十分に理解した上で、利用することができる。
D.5 医療サービス	書く	病院の間診票に症状を詳しく記入し、症状、容態を詳しく看護師、或いは医師に伝えることができる。	
	読む 聞く		高額医療費等特別な国の制度の案内、或いは担当者からの説明を理解することができる。
	聞く 書く	病気の症状によって何科に行けばいいかを自分で調べることができる。何の病気であるか病名を聞いて概ね把握することができる。	薬局等の処方箋の記載事項を理解し、記載にある通り、薬を服用することができる。
	聞く 話す		感染症等々に関する情報交換を積極的に行い、説明を理解した上で周囲の者に共有することができる。

E 日常生活

E 日常生活	技能	レベル	
		C1	C2
E.1 日常生活	話す		契約書の確認をし、銀行や住宅ローンを借り入れ、不動産を購入することができる。
	話す		マイカーローンを組み、車を購入することができる。
E.2 賃貸	話す		賃貸住宅での近隣との問題等を仲介業者、或いは保証会社に説明をすることができ、周りに説明することができる。
	話す	希望の賃貸条件（家電付きか家具付き）について不動産仲介とやり取りをすることができる。	
	話す	電気・ガス・水道会社の申し込み・切り替え・停止をすることができる。	賃貸住宅に住み始めてからの瑕疵に関して保証会社に説明する事ができる。
	読む 話す	退去時の原状回復と費用負担について担当者とやりとりをすることができる。	
E.3 年金	読む	国民年金や厚生年金等の仕組みについて理解することができる。	過去の年金の支払い、或いは免除申請等の行政手続を自分ですることができる。
E.4 保険	読む	国民健康保険の仕組みについて理解することができる。	保険ショップで保険加入の相談をすることができる。
E.5 税金	読む		確定申告等の行政手続を自分ですることができる。
E.6 生涯設計	聞く 話す		投資や起業等、ファイナンシャルプランニングについて話し合うことができる。

F 場所 ・天気	技能	レベル	
		C1	C2
F.1 地震や津波 などの被災	聞く 話す	災害の情報を聞き取り、いつどこでどのようなことが起きたか、また、被災者数等の具体的な災害情報を理解し、周りの人に説明することができる。	突然の地震、台風による災害が発生した際、国から発信された情報を十分に理解し、指示に従って行動することができる。
F.2 日本地理、 気候や温度	話す	「全国の天気」のようなある程度長い、複雑なテキストを詳細まで理解することができる。また、天候や気温等平年と比較し、現在の状況を理解することができる。	
	聞く 話す	国の気候・自然、及び地理等を十分に理解し、それに関する質問に簡潔に答えることができる。	環境問題について聞き手を共感させ、論理的、且つ観点がはっきりとしたスピーチをすることができる。
F.3 国際社会	読む 聞く 話す 書く	持続可能性や自然保護に関する討論に参加し、自分の意見を言うことができる。	世界で起こっている事象から日本の置かれている立場を推察し、大きな立ち位置での意見書を読み、自分でまとめることができる。



TOPJ CAN-DO 13 カテゴリー

